

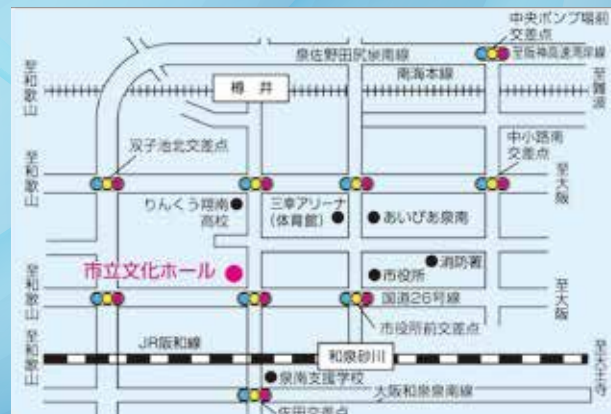
[illegible]

時代をつなぐ
感動の
実話

戦争の末期昭和19年から戦後まで
幼い子どもたちを励まし、守り続けた
保母たちがいた。
大切な命を守りぬこうとするヒロインたちの
奮闘を描いた感動の実話。



TEL.072-480-2855 Fax.072-482-0075
E-mail : jinken@city.sennan.lg.jp



主催 / 泉南市・泉南市教育委員会・泉南市人権啓発推進協議会・岸和田人権擁護委員協議会泉南市地区委員会
一般社団法人泉南市人権協会・泉南市事業所人権推進連絡会・泉南市人権教育研究協議会・泉南市在日外国人教育研究協議会



8月は「非核平和月間」

泉南市では、平和の意味や大切さをみんなで考える機会とするため、毎年8月を「非核平和月間」とし、「非核平和の集い」をはじめ、様々な取り組みを行います。

今回の催しを通じて戦争の悲惨さを知っていただき、日々の生活の中では意識することの少ない、命の大切さや平和の尊さを考えていただける機会としていただきたいと思います。



懸垂幕の掲示…市役所

8月1日(木)～8月30日(金)

ビデオ上映…市役所玄関ロビー

8月1日(木)～8月15日(木)

上映時間: 10:00～、15:00～

『平和継承DVD 現在(いま)を生きる子どもたちへ語り継ぐ! 私たちの戦争体験』

非核平和の図書コーナー及び非核平和写真展…市立図書館

8月1日(木)～8月31日(土)(※月曜日・祝日休館日を除く。)

平和映画上映会…市立青少年センター(2階プレイルーム)

8月3日(土)『火垂るの墓』 午前10時～午前11時30分

非核平和の集い／映画上映会…市立文化ホール

8月4日(日)開演: 13:30～

『あの日のオルガン』(2018年/日本/119分)

1944年、第2次世界大戦末期の東京。警報が鳴り、防空壕に避難する生活が続く中品川の戸越保育所では園児たちの安全を確保するため、保母たちが保育所の疎開を模索していた。ようやく受け入れ先として見つかった埼玉の荒れ寺で疎開生活をスタートした若い保母たちと園児たちは、日々噴出するさまざまな問題に直面しながらも、互いに励ましあいながら奮闘していく。



©映画「あの日のオルガン」製作委員会

非核平和都市宣言全文

真の平和と安全は、人類共通の願望である。

しかるに近年、世界において軍備の拡張は依然として続けられ、世界平和に深刻な脅威をもたらしていることは、全人類のひとしく憂えるところである。わが国は、世界唯一の核被爆国として、また、平和憲法の本質からも、再びあの広島・長崎の惨禍を絶対に繰り返させてはならない。本市においても、日本国憲法に掲げられた恒久平和主義の理念を市政に生かし継承していくことが、地方自治の基本条件の一つである。したがって、わが泉南市は「非核三原則」の厳守を政府に強く要望するとともに、市民に対し核兵器廃絶の啓蒙活動を行いつつ核兵器の廃絶を全世界に向かって訴え、ここにわが泉南市を「非核平和都市」とすることを宣言する。

昭和59年12月26日